

2026年4月30日

日本ローイング協会 アンチ・ドーピング委員会

2026年 第104回全日本ローイング選手権大会
ドーピング防止教育アスリート向け eラーニングシステム受講 及び
確認証提出について

標記大会の出漕にあたり、ドーピング防止教育のアスリート向け eラーニングシステムの受講を義務付けます。これは、選手のドーピングに対する基本的知識の習得方策として、日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) の eラーニングシステム「アスリートコース (2026年度版)」を利用して、ドーピングに関する自己学習を目的としているものです。第104回全日本ローイング選手権大会については、以下の要領で実施いたします。

- ・ 対象大会名： 第104回全日本ローイング選手権大会 (2026年6月4日～7日 4日間)
- ・ 履修システム：
以下を受講し「修了証」を発行すること
JADA (日本アンチ・ドーピング機構) HP内にある、eラーニング「FAIR PRIDE」
URL：<https://www.playtruejapan.org/jada/e-learning.html> 「アスリートコース (2026年度版)」
※受講に必要なパスコードは、JARA 競漕エントリーシステム内のお知らせ欄に記載
eラーニングのユーザーガイドは上記 URL 掲載のものを参照のこと
- ・ **修了証の扱いについて：**
システム内のプログラムを全て受講修了すると修了証を発行することが可能となる
① 出漕者は修了証を、代表者に提出
② 各団体の代表者は全出漕者の修了証を保管し、求められた際には提示できる状態であること
- ・ **受講確認証の提出：**
団体の代表者は別途掲載の確認証を記入・記名のうえ、5月17日 (日) までに以下のメールアドレスに提出のこと； 提出先メールアドレス ikagaku@jara.or.jp
- ・ その他：
① 第76回全日本社会人選手権の際に「アスリートコース (2025年度版)」を受講且つ修了証を代表者に提出している場合は、当該修了証を本大会を含めた今年度の大会では有効とします。この場合は2026年度版の受講は必要ありません
② 受講は年度毎に1回でよいが、修了証の提出が必要な大会に備え、各団体にて保管すること